

令和4年度 北海道中学校体育大会

第53回北海道中学校陸上競技大会開催要項

第49回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会

- 1 主 催 (一財)北海道陸上競技協会・北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会
北見市教育委員会
- 2 主 管 オホーツク陸上競技協会・オホーツク中学校体育連盟・北見ブロック中学校体育連盟
- 3 後 援 北海道・北見市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会・北見市中学校長会・(公財)北海道スポーツ協会
北見市スポーツ協会・北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社
- 4 会 期 令和4年7月27日(水)・28日(木)・29日(金)
- 5 会 場 (1) 競 技 北見市東陵公園陸上競技場
〒090-0061 北見市東陵町 TEL 0157-24-9800
(2) 専門委員長会議 7月26日(火) 15:00～ 道立北見体育センター(予定)
(3) 開 始 式 7月27日(水) 10:00～ 北見東陵公園陸上競技場
(4) 閉会宣言 7月29日(金) 13:00～ 北見東陵公園陸上競技場(予定)
- 6 競技種目 (1) 男 子 (13種目)
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH
4×100mR(学校単独1チーム) 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5.0kg)
四種競技(1日目 ①110mH ②砲丸投(4.0kg):2日目 ③走高跳 ④400m)
(2) 女 子 (10種目)
100m 200m 800m 1500m 100mH
4×100mR(学校単独1チーム) 走高跳 走幅跳 砲丸投(2.721kg)
四種競技(1日目 ①100mH ②走高跳:2日目 ③砲丸投(2.721kg) ④200m)
- 7 日 程

	7:30	8:00	9:30	10:00	12:00	13:00	15:00	16:00	17:00
26日(火)					受 付・公開練習		専門委員長会議		
第1日目 27日(水)	受付	公開練習		競 技 会					
第2日目 28日(木)	受付	公開練習		競 技 会					
第3日目 29日(金)	受 付 公開練習		競 技 会		閉会宣言				

- 8 参加資格
- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
 - (2) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和4年6月30日までに、北海道中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準による。
 - (5) 地区中学校陸上競技大会(21地区中体連)において1位および別記の標準記録を突破した生徒。
 - (6) 全日本中学校通信陸上競技大会北海道大会(10会場)で別記の標準記録を突破した生徒。
 - (7) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。
 - (8) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者(コーチ)は校長から暴力等による指導措置が無いこと。

- (9) 外部指導者（コーチ）は校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
 (10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

9 参加標準記録（追い風参考記録も対象とする）

男子（13種目）				女子（10種目）			
種目	写真判定	手動		種目	写真判定	手動	
		全天候	シダー			全天候	シダー
100m	11“80	11“6	11“8	100m	13“30	13“1	13“3
200m	24“40	24“2	24“4	200m	28“10	27“9	28“1
400m	56“45	56“4	56“8	—	—	—	—
800m	2‘13“00	2‘14”0	—	800m	2‘32“00	2‘33”0	—
1500m	4‘33“50	4‘37”0	—	1500m	5‘17“00	5‘20”0	—
3000m	9‘57“50	10‘03”0	—	—	—	—	—
110mH	17“84	17“6	17“7	100mH	17“10	17“0	17“4
走高跳	1m61	1m56	—	走高跳	1m40	—	1m35
棒高跳	2m60	2m50	—	—	—	—	—
走幅跳	5m70	5m60	—	走幅跳	4m65	—	4m55
砲丸投	10m30	10m30	—	砲丸投	9m50	—	9m50
四種競技	1, 750点	1,600点	—	四種競技	1, 875点	—	1,750点
4×100mR	47“70	47“6	48“0	4×100mR	54“00	53“9	54“3

※四種競技の個々の記録が標準記録を突破していても、個々の種目に出場することはできない。

10 競技規則

2022年（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び本大会開催要項及び申し合わせ事項による。

11 競技方法

- (1) 学校対抗とせず、個人選手権とする。
- (2) 予選・準決勝・決勝の組み合わせ抽選は、主管団体で行う。
- (3) 1人の出場種目は、リレーを除き2種目とする。但し、2種目に参加する者は2種目とも参加資格の項目にあてはまる者に限る。
- (4) リレーチームは、単一学校の生徒で編成され、男女ともそれぞれ1チームとする。

12 参加料

- (1) 個人種目 1種目 2,000円 2種目 3,000円
- (2) リレー 1チーム 7,000円

13 アスリートビブス

1組400円を申込人数分、参加料と同時に納入のこと（リレーのみの選手も含む）。

14 表彰

- (1) 入賞者は各種目8位までとし、賞状を授与する。
 （但し、リレーの4位以下は賞状1枚とし個人には授与しない）。
- (2) 各種目3位までの入賞者全員にメダルを授与する。
- (3) リレー優勝校には、優勝杯を授与する（持ち回り）。

15 申込方法

- (1) 各中学校は、所定の用紙（参加申込書、四種競技申込個票）に記入したものを1部作成し、参加料（含アスリートビブス代）、その他必要な書類を添えて、各地区中体連事務局に申し込むこと。
 あわせて、各中学校は北海道中体連陸上競技専門委員会HP (<http://hokkaido-rikkyo.jp/do/>)
 またはオホーツク陸上競技協会HP (<http://www.h-ork.jp>)より参加申込書をダウンロードし、各地区中体連事務局にデータを送付すること。
- (2) 各地区中体連事務局は、地区陸上競技専門委員長の立ち会いのもとに、申込書及び参加料を確認の上、総括申込書・種目別参加者一覧表・送金内訳表、派遣審判報告用紙を作成し、下記の大会事務局に申し込むこと。

また、各中学校より送付されたデータを集約し、下記の申込先に E-mail にて送付すること。
なお、参加料（含むナンバーカード代）については下記振込先に振り込むこと。

(3) 申込期日 **令和4年7月5日（火）正午**までに必着のこと。

(4) 申込先：大会事務局

【書類郵送先】 〒093-0213 北見市常呂町字土佐 40-1

北見市立常呂中学校 小野寺 理 香 宛

TEL 0152-54-2752 FAX 0152-63-2085

【データ送信先】 ocrikujyou@gmail.com

【参加料振込先】 銀行名 北見信用金庫 常呂支店 普通貯金

口座番号 0540129

口座名 北海道中学校陸上競技大会 実行委員長 緒方 隆人

(ホッカイドウチュウガッコウ リクジョウキョウギタイカイ
ジッコウイインチョウ オガタタカヒト)

16 宿 泊 別紙により紹介する。詳しくは「東武トップツアーズ旭川支店」作成の宿泊要項による。

17 その他

(1) 地区中体連事務局（地区中体連陸上競技専門委員長）が作成し、提出するもの

①四種競技で全国標準記録突破者がいない場合

① 訂正プログラムを1部作成

② 成績一覧表（予選・準決勝・決勝・リレー・フィールド記録用紙・混成競技記録用紙）を2部作成

・大会事務局に②成績一覧表を1部送付する（北見市立常呂中学校）

・北海道中学校体育連盟陸上競技専門委員長に①②各1部送付する（札幌市立向陵中学校）

②四種競技で全国標準記録突破者がいた場合

① 訂正プログラムを2部作成（コピー可）

② 成績一覧表（予選・準決勝・決勝・リレー・フィールド記録用紙・混成競技記録用紙）を3部作成

・大会事務局に②成績一覧表を1部送付する（北見市立常呂中学校）

・北海道中学校体育連盟陸上競技専門委員長に①②各2部送付する（札幌市立向陵中学校）

(2) 全日本通信陸上競技大会北海道大会開催（10会場）の主管中体連（地区中体連陸上競技専門委員長）が作成し、提出するもの。

① 訂正プログラムを2部作成（コピー可）

② 成績一覧表（予選・準決勝・決勝・リレー・フィールド記録用紙・混成競技記録用紙）を3部作成

・大会事務局に②成績一覧表を1部送付する（北見市立常呂中学校）

・北海道中学校体育連盟陸上競技専門委員長に①②各2部送付する（札幌市立向陵中学校）

(3) 参加選手のアスリートビブスは大会事務局で用意する。

（走高跳・棒高跳・走幅跳の出場者は、胸または背につけるだけでよい）。

(4) テント位置の割り当ては、地区中体連ごとに表示する。

(5) 監督会議は開催しないので、要項と各地区中体連事務局（地区中体連陸上競技専門委員長）からの連絡を承知の上、参加生徒に徹底すること。

※開会式前日に専門委員長会議を開催する。委員長（含む代理）は必ず出席し、決定事項を参加各校に早急に伝達すること。

(6) 各地区参加校監督の中から割り当てられた人数の審判を派遣する。

参加校監督・引率者は各地区中体連陸上競技専門委員長に審判の可否を報告すること。

※各地区中体連陸上競技専門委員長は大会参加申し込みと同時に審判員名簿を提出する。

(7) 関連情報を陸上競技専門委員会HP (<http://hokkaido-rikkyo.jp/do/>) で随時掲載する。

(8) 個人名の外字対応については、可能な限り行うが、システム的に困難な場合もある。

18 第49回全日本中学校陸上競技選手権大会への参加について

(1) 会 場 福島県とうほう・みんなのスタジアム

(2) 会 期 令和4年8月18日(木)～21日(日)

(3) 参加資格等

①第53回北海道中学校陸上競技大会において参加標準記録に到達した者。

ただし、リレー(男女)においては、同大会において優勝した学校。

②第68回全日本中学校通信陸上競技北海道大会(10会場)において参加標準記録に到達した者。

③各地区中体連大会(公認大会)において、四種競技の参加標準記録に到達した者。

④全国大会参加の際、宿泊については、実行委員会より斡旋された宿舎を必ず利用すること。

⑤大会要項、申込書類等については、陸上競技専門委員会HPよりダウンロードすること。

(4) 申込〆切 令和4年 ※6月下旬決定予定。

※ 各参加校は「全日本中学校陸上競技選手権大会参加申込書(様式B-1・B-2)」に選手名・記録等を記入せず、公印(当該学校長の印)を押印の上、持参すること。

(5) 申 込 先

〒064-0824
 札幌市中央区北4条西28丁目1-30
 札幌市立向陵中学校
 佐藤光司
 TEL011-611-4271 FAX011-615-6907

19 第49回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録(案)(追い風参考記録は対象としない)

男子(13種目)		女子(10種目)	
種目	写真判定	種目	写真判定
100m	11"20	100m	12"53
200m	22"75	200m	25"80
400m	51"60	400m	—
800m	2'00"50	800m	2'16"50
1500m	4'08"50	1500m	4'38"00
3000m	8'57"00	3000m	—
110mH	15"00	100mH	14"80
走高跳	1m85	走高跳	1m60
棒高跳	4m00	棒高跳	—
走幅跳	6m55	走幅跳	5m45
砲丸投	13m00	砲丸投	12m50
四種競技	2500点(電気計時)	四種競技	2630点(電気計時)
4×100mR	各都道府県1チーム (学校単独チーム)	4×100mR	各都道府県1チーム (学校単独チーム)

20 個人情報の取り扱い

(1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(2) 選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ記載するために利用する。

(3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。

(5) 引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

(6) 選手の予選会の競技記録は、ランキング表作成及び番組編成のために利用する。

21. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

- (1) 参加者は、(公財)日本中学校体育連盟の全国中学校体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン並びにスポーツ庁、(公財)日本陸上競技連盟等が作成している新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関するガイドラインを遵守し、大会に参加すること。
- (2) 大会実行委員会としても可能な限り感染防止対策を徹底した上で大会準備や大会運営に努めるが、参加者も大会期間中は各種ガイドラインに基づき、感染予防に努めること。
- (3) 参加者は、大会申込み時に本連盟作成の「感染症対策を踏まえた全道大会への参加までの流れ」に基づき、感染予防や緊急時の体制づくりの観点から、【別紙1】健康管理表、【別紙4】行動履歴書、【別紙5】参加同意書(選手)に必要事項を記入し、提出先に必ず提出すること。
- (4) 監督は、【別紙1】の内容を基に【別紙2】監督・選手等健康状態報告書を大会期間中毎日記入し、実行委員会に提出すること。
- (5) チームや選手の出場停止等、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために主催者が決めた措置については、主催者の指示に従い、遵守すること。
- (6) 今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。(開催の有無、標準記録の変更、日程変更など)